シラチャ校だより

泰日協会学校
シラチャ校
2022.11.30

新たな思いを大切にして

泰日協会学校シラチャ校　教頭　倉　博之

２０２２年も残すところあと１ヶ月、明日から師走を迎えます。「この年、皆さんにとってどのような年だったでしょうか。」と振り返るのにはまだ少し早いと思いますが、長い２学期のまとめとして、そして、来年度に向けた準備として、学校評価等を通して得られる成果・課題をしっかり分析しながら、来るべき年や新しい年度に臨む準備としたいと思いを新たにします。

自分の気持ちを奮い立たせたり、新たな思いを抱いたりする機会はとても重要です。１年の区切り、年度や学期の区切りはその機会のひとつです。最近、同様にそうした新たな思いを抱く機会となる出来事が２つありました。

ひとつは本との出会い。こちらに赴任する前に日本から持ち込んだ本を何気なく整理していて手に取った本でしたが、「風に立つライオン」と言う小説を最近やっと読む時間ができました。皆さんご存じのシンガーソングライターさだまさしさんの書いた本です。アフリカ・ケニアの大地で国際医療活動に従事した実在の人物をモデルに創られた、さださんの同名曲の素晴らしさが発端となって書かれた小説で、映画化もされており（ちなみに主演は大沢たかおさん）、ご存じの方もいらっしゃると思います。小説や楽曲にはフィクションを交えたところもあり、全てが実話というわけではありませんが、困難の地に立ち人を思い、大地やその自然の素晴らしさとそこで暮らす人々の心の豊かさに感銘を受けながら、自らの生きざまと真摯に向き合う心のあり様に深く心が動かされ、その小説を手に取りました。

この小説の発端となった、さだまさしさんの楽曲「風に立つライオン」がどのような曲かとあらためて聞いてみて、その壮大な曲調と何より心揺さぶられるその歌詞に、今の自分、これまでの、これからの自分に重なる、遠くから人を想う尊さと切なさが感じられ、新たな思いを抱かせてくれました。

とりわけ・・・「僕は現在（いま）を生きることに思い上がりたくない」「空を切り裂いて落下する滝のように、僕はよどみなく生命（いのち）を生きたい」「僕は風に立つライオンでありたい」と言う言葉に、何かはっとさせられる思いがしました。

今、自分がこうして生きていることは、多くのつながりがあってのことで、純粋にいまを生きていることに感謝しなければならないし、力強く、いまを自立して生きる自分でありたいと思います。

もうひとつの出来事は、今、目の前で行われている保護者との面談です。これまで直にお会いしたくても叶わなかった多くの保護者の方との出会いは、たとえそれが、廊下ですれ違いご挨拶するほんの短い時間であっても、私にとっては心の高鳴りを覚える大切な時間であることを今更ながら痛感します。今後もこうした機会を大切にして思いを新たにしながら、教頭として子どもたちのための時間を重ねていきたいと思います。

６年生　修学旅行に行ってきました

11 月 2 日から 4 日にかけ、小学部 6 年生のアユタヤ・カンチャナブリへの修学旅行が実施されました。特に第二次世界大戦中、旧日本軍が主導して建設したとされている泰緬鉄道が残るカンチャナブリでは、JEATH 戦争博物館や連合国軍共同墓地を訪れ、戦争の悲惨さや平和の尊さを肌で感じ、学習を深めることができたと思います。子どもたちは、事前学習で聞き取った、「本来、優しいはずの人間に対して、酷いことをさせる。それが戦争です。」と言う言葉を噛みしめながら、熱心な表情でガイドさんから説明を受け、展示を見学していました。「私たちが平和を築くことに無関係でないということ。身の回りで起きていることを知ろうとすること。絶対に戦争を許さない心を持ち続けること。日本とタイの関係はもちろん、世界中の国と思いやりにあふれる関係を築くために、私たちにできることをしっかり考え、生きていきたいと思います。」

これは、戦争博物館に隣接する慰霊碑で行った平和セレモニーの一節です。セレモニーではシラチャ校全校の平和への願いが詰まった千羽鶴を奉納し、気持ちを込めて「地球星歌」を合唱しました。一人ひとり真剣な表情で取り組んでいる姿には頼もしさを感じました。

この修学旅行で学んだことを胸に、国際時代を切り拓く人材へと成長してくれることを願っています。

６年　植木　将太

夜は、グループごとにダンスや漫才など工夫を凝らした出し物を披露しあったり、全員でテーマソングを熱唱したり、楽しいひと時を過ごしました。

「今、ここにいる」　　成岡浩

私は今、シラチャに暮らしています。この地に来て、あっという間に８か月が過ぎました。このチャレンジをしていなければ、今頃は高知の田舎でのんびりとシニアライフをしていたでしょうか。いやいや、多分それは無理なことだと思えます。もしも、ここに来ていなければ、きっとまた歯を食いしばって、ハンマーを振っていただろうと思います。去年のことですが、歯を食いしばりすぎて、奥歯を抜く羽目になり、大切な奥歯を 2 本なくしました。要するにじっとしていられない性分で、何かしていたいというのか、まだしたいことがたくさんあるといったところです。歳を重ねてもやりたいことがあるということは、とてもありがたいことだと思います。

これまでの私は、30 年前はシンガポールに居て、10 年前にフランクフルトへ行き、今年の 3 月末までは、高知県の黒潮町へ移住していました。水平線が見える高台での田舎暮らしは快適で、海と空の間で暮らしているという感じが好きでした。長い教員生活もこのシラチャで終わりになる予定です。このシラチャ日本人学校で、近い将来に国際社会で活躍するだろう人材を精一杯育ててみたいと思います。

Jason Elkins

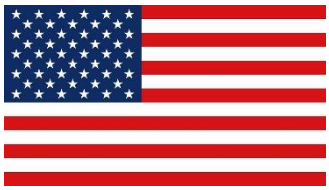
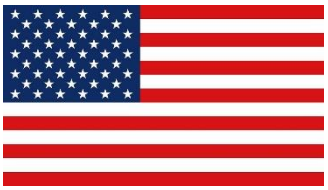
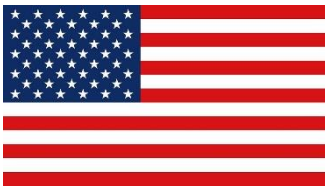
Hello and greetings! My name is Teacher Jason and I am 36 years old. I come from Southampton in the UK. My hometown is a little village on the edge of Southampton called North Baddesley. It is a small village with only around 12,000 to 13,000 people, so most families know one another and become very good friends and neighbors. When I was growing up in North Baddesley, I used to love visiting the forest and playing with my friends. We would spend hours there doing lots of fun activities: building dens and fortresses, climbing big trees, looking for animals and wildlife, and picking fresh berries and flowers were just some of the things we used to do. It was a great way to spend our free time when we were not at school. When I was at school, I used to really love my English and PE classes. I found English fun and enjoyable as I used to love reading books and going to the library with my two older brothers, Lee and Robert. My favorite book in the whole world is the Hobbit (you may know the book from the movies that were released). The reason I enjoyed PE so much is because it was always different; sometimes we would be playing sports like football and netball, other times we would stay inside and play on the climbing frame and balancing beams. It was so much fun!

訳

こんにちは！ジェイソンです。３６歳です。イギリスのサウサンプトン出身です。実家はサウサンプトンの端にあるノース・バッズリーと呼ばれる村にあります。人口１万２千から３千人くらいの小さな村で、家族同士の知り合いが多く、仲の良い友達になることが多いです。ノース・バッズリーでの幼少期は、よく森で友達と遊んでいました。隠れ家や基地を造ったり、木登りや野生動物を探したり、ベリーやお花を摘んだり、森の中で色々なことをしていました。学校外での最高の過ごし方でした。一方、学校では、英語と体育の授業が大好きでした。英語が好きで楽しかったのは、そもそも本を読むのが大好きだったからです。兄であるリーとロバートと一緒によく図書館に行きました。世界で一番好きな本は、ホビット（映画を知っているかもしれませんね）。そして、体育が大好きだった理由は、いつも授業の内容が違ったからです。外でサッカーやネットボールをすることもあれば、中でジャングルジムで遊んだり平均台に挑戦したりしました。本当に楽しかったです！

Kelly Nelson

Hello everyone! My name is Kelly Nelson. I am 40 years old and I am from Bloomington, Minnesota in the United States of America. Minnesota is a very cold part of the US that usually has snow for about 6 months of the year. It is next to Canada and the Great Lakes. It is known as the Land of 10,000 Lakes, so a lot of my childhood was spent outside playing with my two sisters, Jenny and Stacy in the snow or near a lake. We loved to go ice skating, sledding and skiing. In the summer, we loved to ride our bicycles and go swimming. I played a lot of sports as a child and teenager including, softball, floor hockey, figure skating, synchronized swimming, and competitive swimming. My first part time job was working as an assistant swimming teacher. I also worked at a ski school and as a lifeguard during high school and university. My favorite classes at school were English and Math. In high school, my favorite class was Japanese(even though I forgot almost everything I learned because I didn't study for many years). My teacher, Ms. Bressman, had taught English in Japan. Hearing about her experiences living and teaching in Japan is the main reason that I became an English teacher. She had a big influence on my life and my profession.

訳

こんにちは。私の名前はケリー・ネルソンです。４０歳、アメリカ、ミネソタ州のブルーミントン出身です。ミネソタ州は合衆国の中でも気候が寒く、１年の半分くらいの期間は雪が降ります。カナダ、五大湖に隣接していて、１万もの湖からなる地として知られています。幼少期には、私の姉妹であるジェニーとステイシーと一緒に、雪の中や湖の畔でよく遊んで過ごしました。アイススケート、そり遊びやスキーで遊ぶのが大好きでした。夏には、サイクリングや泳ぎに行くのが大好きでした。十代の頃は、ソフトボール、フロアホッケー、フィギュアスケート、シンクロナイズドスイミング、競泳など、たくさんのスポーツをしました。初めてしたバイトは、水泳コーチのアシスタントでした。高校、大学時代には、スキー教室で、ライフガードとしても働きました。学校での好きな授業は、英語と数学。高校では、日本語の授業も大好きでした。（ずっと使っていないのでほとんど覚えていませんが。）恩師であるブレスマン先生は、日本で英語を教えた経験があり、日本での生活や仕事の様子を聞かせてくれました。そのことが、英語教師になった大きなきっかけです。彼女の存在は、私の人生と職業において、大きな影響を与えてくれました。

12月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻	
1日 (木)	個別面談(小)三者面談(中) 全校5時間下校	14:20 P1-6 M1-3	★
2日 (金)	個別面談(小)三者面談(中) 全校5時間下校 小学部長縄大会	14:20 P1-6 M1-3	★
3日 (土)			
4日 (日)			
5日 (月)	プミポン前国王誕生日		
6日 (火)	放課後指導1年 小6スポーツ大会	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
7日 (水)	購買(注文票配布日) 小学部体力テスト	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
8日 (木)	小5臨海学校 放課後指導2年 購買(注文票提出日)	14:20 P1-2 15:25 P3,4,6 M1-3	★
9日 (金)	小5臨海学校 【小:学級だより】	14:20 P1-2 15:25 P3,4,6 M1-3	★
10日 (土)	ラッタタマヌーンデー		
11日 (日)			
12日 (月)	ラッタタマヌーンデー振替		
13日 (火)	9年保育実習 小4環境学習 放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
14日 (水)	小2校外学習	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
15日 (木)	放課後指導2年 中学部生徒会役員選挙(立ち合い演説会)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
16日 (金)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
17日 (土)			
18日 (日)			
19日 (月)	クラブ(小)	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3	
20日 (火)		14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
21日 (水)	購買(注文票配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3	
22日 (木)	購買(注文票提出日)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3	
23日 (金)	2学期終業式 全校5時間下校 【小:学級だより】【小:学年だより】 【中:学級だより】【学校だより】	14:20 P1-6 M1-3	★

編入・退学時のプレゼントについて

例年、お子さんが退学されることになった保護者の方から「お世話になった学級のお友達に教室でプレゼントを渡して良いですか？」という質問が学校によせられます。多くの子どもが編入したり、退学したりしていくのは日本人学校の宿命です。お気持ちは理解できますが、一度それを認めると、プレゼントを交換することがお子さんの編入・退学時の慣例になってしまいます。編入・退学時の学校でのプレゼントの受け渡しは行わないよう、学校としては保護者の方々にこれまでもお願いをしております。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

小学部大縄大会

２日(金)は、小学部で大縄大会が行われます。２分間に何回跳べるかを競いますが、クラス対抗でも学年対抗でもなく、学年毎に設定された目標回数を超えられるかどうかの挑戦になります。競う相手は自分たち自身。現在、休み時間に各クラスで一生懸命、練習に取り組んでいます。目指せ最高記録！！

小５　臨海学校

８日（木）から、１泊２日の日程で、小学部５年生がジャンタブリ県に臨海学校へ行きます。シラチャ校では、タイの気候を生かし、年間を通して水泳の授業を行っています。是非、ジャンタブリのきれいな海で、これまでの練習の成果を発揮しましょう。

小４　環境学習

１３日（火）は、小学部４年生の環境学習の日です。外部の方に来校していただき、ペットボトル再生等の環境についてお話を頂きます。私たちの未来に関わる大事なことですので、自分事として捉え、有意義な時間にできると良いですね。

小２　校外学習

１４日（水）は、小学部２年生がパタヤのカオシーチャンに校外学習に行きます。今回の学習の目的のひとつは交通手段です。列車の秘密をいくつ発見できるでしょうか。楽しみですね。

中学部生徒会役員選挙

１５日（木）は、中学部で生徒会役員選挙が行われます。これまでシラチャ校の最高学年として、学校全体を引っ張ってきてくれた３年生から、２年生、１年生へとバトンが引き継がれます。生徒会は、中学部の生徒全員で組織され、運営しています。より良い学校を目指し、みんなで力を合わせていきましょう。

スポーツ大会

今年度は、運動会の代わりに、各学年で（中学部は学部）スポーツ大会を予定しています。保護者の皆様に来校して参観いただく形を予定しております。各学年の実施予定日を載せましたので、ご確認ください。詳細につきましては、各学年よりご案内させていただきます。

小１	１月１７日（火）	３，４校時
小２	２月７日（火）	３，４校時
小３	２月８日（水）	３，４校時
小４	１月２４日（火）	３，４校時
小５	１月２６日（木）	３，４校時
小６	１２月６日（火）	３，４校時
中学部	１月２３日（月）	５，６校時